

提出日:2022 年 05 月 6 日

2021 年度 Bio-SPM 技術共同研究事業

研究成果の概要

実験課題名		小胞型グルタミン酸トランスポーターの脂質制御機構	
申請者 (実験責任者)	氏名	樹下成信	
	所属機関名・部局名	岡山大学・自然生命科学研究支援センター	
	職名	助教	
利用した Bio-SPM 技術 (該当の技術の右欄に○)		<input type="checkbox"/>	超解像 AFM (FM-AFM 及び、3D-AFM)
		<input checked="" type="checkbox"/>	高速 AFM
		<input type="checkbox"/>	SICM
NanoLSI 受入担当教員名		角野 歩	
<p>これまで申請者は小胞型グルタミン酸トランスポーター (VGLUT) の研究を行なっている。このトランスポーターは神経伝達に関わるシナプス小胞というオルガネラに存在している。これまでほとんど研究が進んでいなかったが、我々の研究により、その分子輸送メカニズムがわかってきた。これまでの研究により、VGLUT が脂質により制御されていることを明らかにし、その解析を進めてきた。そこで本研究では脂質による VGLUT の制御に構造的な変化があるのかどうかを確認するため、VGLUT を再構成した再構成膜を用いて、その解析を行うこととした。</p>			

※本様式 3 は、“事業成果報告”として、ホームページにて公開させていただく予定です。

※必ず A4 用紙 1 枚におさめて下さい。 ※提出期限:2022 年 5 月 6 日(金) ※提出の際は PDF 変換して下さい。

※提出先:金沢大学 WPI-NanoLSI Bio-SPM 技術共同研究事業担当係 E-mail: Bio-spmscr_nano@ml.kanazawa-u.ac.jp